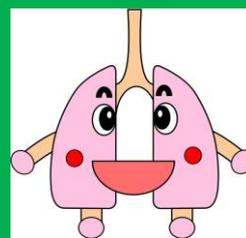


多摩府中保健所感染症週報

令和元年 第42週 (10月14日~10月20日)



肺えもん

今週の傾向

- ★ 管内のインフルエンザ発生報告数は、流行開始の目安となる定点当たり1を超えています。
- ★ 手足口病は、警報レベルが続いています。
- ★ 引き続き、手洗いや咳エチケットを行い感染症を予防しましょう。

● 定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

定点	疾患名	多摩府中保健所管内		東京都内	
		第41週	第42週	第41週	第42週
インフルエンザ	インフルエンザ	2.20	1.19	1.01	0.59
小児科	RSウイルス感染症	0.42	0.55	0.84	0.60
	咽頭結膜熱	0.53	0.45	0.25	0.22
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.58	1.65	1.63	1.61
	感染性胃腸炎	2.95	2.60	3.15	2.94
	水痘	0.37	0.40	0.25	0.31
	手足口病	3.37	3.55	2.31	1.96
	伝染性紅斑	0.11	0.20	0.15	0.12
	突発性発しん	0.53	0.90	0.36	0.42
	ヘルパンギーナ	1.21	0.25	0.71	0.42
	流行性耳下腺炎	0.05	-	0.07	0.08
	不明発しん症	0.11	0.30	0.04	0.07
	川崎病	-	-	-	-
眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	-
	流行性角結膜炎	-	-	0.43	0.30
基幹	細菌性髄膜炎	-	1.00	-	0.13
	無菌性髄膜炎	-	-	0.04	0.04
	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.20	0.17
	クラミジア肺炎(オウム病除く)	-	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-
	インフルエンザ(入院)	-	-	0.32	0.13

※東京都感染症情報センター「WEB 感染症発生動向調査」を基に作成しています。

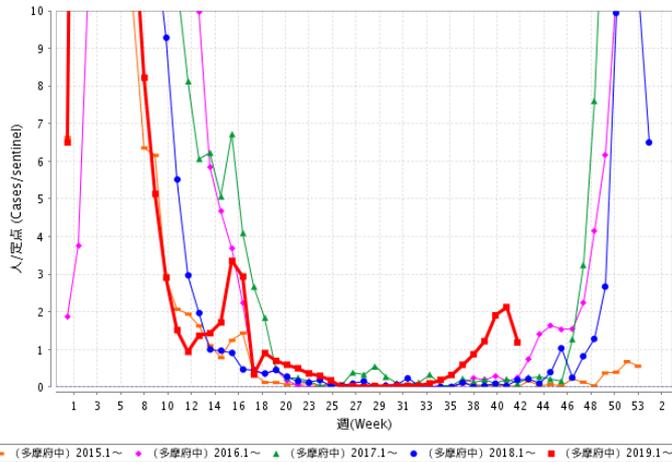
※定点把握対象疾患とは：発生動向の把握が必要なもののうち、患者数が多数で、全数を把握する必要のないものです。感染症法第14条により、都道府県は「指定届出機関(定点医療機関)」を指定し、指定届出機関は対象疾患について患者の発生状況を届け出ることになっています。

今週の状況

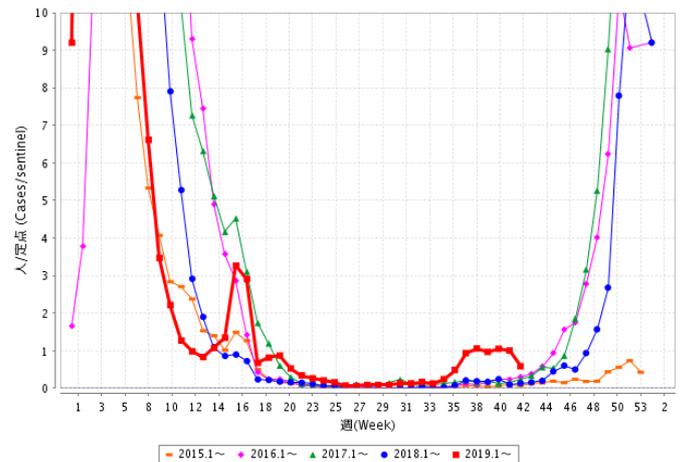
※赤線は2019年第42週までの定点当たりの報告数

●インフルエンザ・・・管内のインフルエンザ発生報告数は、定点当たり1を超えています。

多摩府中保健所管内



東京都

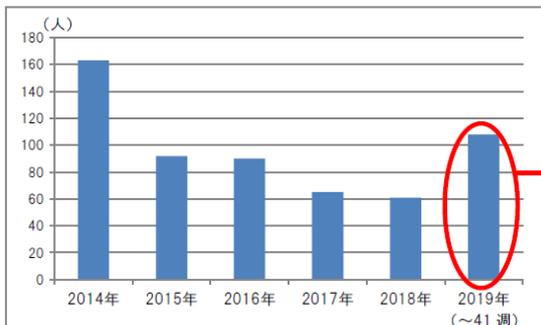


(※Y軸(人/定点)スケールを10に調整しています。)

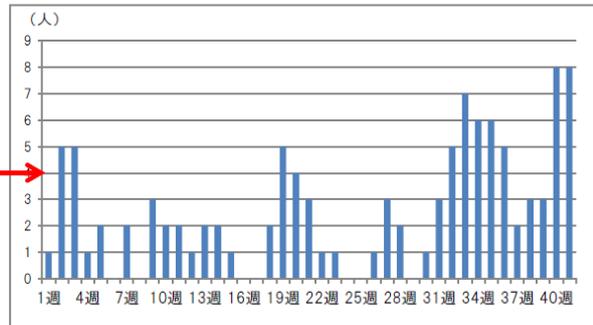
★デング熱の報告推移が増加しています！

2019年、デング熱患者は41週(10/7から10/13)現在、108件の報告があり2018年の年間報告数(61件)を既に超えています。これは、例年に比べアジア各地でデング熱の患者発生が増加しているため、都内でも海外で感染し日本入国後に発症する輸入患者が増加していると考えられます。

2014年からのデング熱報告数の推移

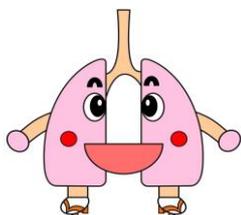


2019年デング熱受理週別報告数



緑の多い木陰やヤブなど、蚊の発生しやすい場所に立ち入る際には、長袖、長ズボンを着用し、肌を露出しないようにしましょう。足元も素足やサンダル履きは避け、必要に応じて虫よけ剤を使用します。

参照：東京都感染症情報センターホームページ「感染症ひとくち情報」より 一部改変
(http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/dengue/hitokuchi-joho.pdf?20191017_2)



こまめな手洗いと咳エチケットで、感染症を予防しましょう！

多摩府中保健所 保健対策課 感染症対策担当
TEL：042(362)2334(代表)

検索 多摩府中 感染症週報